

6、26年度 こども食堂活動における取り組みについて

体験格差をなくすエンターテイメント等への取り組み(247文字)

単なる食事提供に留まらず、「体験の格差」をなくす場づくりを目指します。今回導入する調理器具を活用し、調理体験や、地域の旬の食材を通じた「季節の食育イベント」を開催します。また、食事の前後の時間を利用し、ボードゲームやデジタルツールを用いた「世代間交流エンターテイメント」を実施。一人で過ごしがちな子どもたちが、大人や大学生ボランティアと共に新しい遊びや学びに挑戦できる環境を整えます。充実した設備を基盤に、子どもたちの知的好奇心を刺激し、誰もが多様な体験を享受できる温かな居場所を実現します。

豊かな食体験への取り組み(265文字)

徹底した衛生管理のもと、子どもたちが「食」への興味と喜びを深める機会を創出します。地元農家さんやフードバンク等からの多様な寄贈食材を活用した「季節を感じる日替わりメニュー」を提供。統一された清潔な食器を使用することで、視覚的にも美しく、食事のマナーを自然に学べる環境を整えます。また、調理スタッフが大型器具で調理する様子を見学したり、地域ボランティアから「旬の食材の知識」を教わったりする交流の時間を設けます。「大切に作られた食事を、皆で囲む」という安心感に満ちた体験を通じ、子どもたちの感謝の心と豊かな感性を育む場を目指します。

持続可能な運営への取り組み(248文字)

これまで個人の持ち寄りに頼っていた調理器具を共通備品化し、作業工程を標準化することで、特定のスタッフに依存しない体制を構築。調理時間の短縮により生まれた余裕を、スタッフ同士の振り返りや育成の時間に充て、組織の質的向上を図ります。また、大型冷蔵庫の導入で食材の長期保管が可能になるため、地域企業や農家からの寄贈をこれまで以上に積極的に受け入れ、食材費を抑制する好循環を生み出します。町内会との連携も一層深め、将来的な受け入れ人数の拡大を見据えた、地域社会全体で支え合う持続可能な居場所を目指します。

安心・安全な場づくりへの取り組み(257文字)

物理面と心理面の両方から、子どもたちが心地リラックスできる環境を構築します。物理面では、最新の冷凍冷蔵庫の導入により、食材の温度管理と衛生管理を徹底し、食中毒リスクを最小限に抑えます。また、食器を強化磁器製へ更新することで、破損による怪我を防止し、清潔な状態を維持します。

心理面では、ボランティアによる見守り体制を強化し、いじめや疎外感のない、誰もが等身大で過ごせる「心の安全基地」を目指します。万全の衛生管理と温かな見守りにより、保護者が安心して子どもを送り出せる、地域で最も信頼される居場所を維持・継続します。

7、26年度申請事業の概要

今回助成金を活用する事業名

「こども食堂『〇〇わんぱく広場』の調理環境改善と食育・衛生管理体制の強化事業」

今回助成金を活用するに実行する事業計画(787文字)

【事業計画】

開催場所：〇〇町内会館

開催月：毎週〇曜日開催

開催目的：

- 1 衛生管理の徹底：老朽化した小型冷蔵庫を交換し、寄贈食材を安全に大量保管できる体制を整え、食中毒リスクを排除する。
- 2 調理効率の向上：家庭用器具の持ち寄りから業務用大型器具への切り替えにより、調理時間を短縮し、ボランティアの負担を軽減する。
- 3 食育環境の整備：子どもの成長に合わせた安全な食器を導入し、食事のマナー向上と一緒にご飯を食べる一体感を醸成する。

開催内容：

町内会館を借用し、近隣の子どもたち約30名(将来的に40名へ拡大予定)に対し、手作りの温かい夕食を提供します。本事業では、これまで課題となっていた「食材保管の限界」「器具不足による調理の長時間化」「不揃いな食器」を一括して改善し、持続可能な運営基盤を構築します。なお、導入備品の管理・使用については町内会より当団体専用としての承諾を得ており、適正に運用します。

【助成金の具体的な用途】

- 備品費 400Lクラス冷凍冷蔵庫 180,000円

理由：製造後15年経過し容量不足な現行品を更新するため。

用途：フードバンク等からの大量寄贈食材の適切な温度管理と保管。(本体代、設置・旧品処分費含む)

- 備品費 業務用調理器具一式 40,000円

理由：家庭用では30人分の調理に2~3回の手間がかかるため。

用途：大型深型フライパン、両手鍋、業務用ボウル・ザルセット等の導入による調理時間の短縮。

- 備品費 強化磁器製食器類 55,000円

理由：寄付品の不揃い・欠けがある食器を更新するため。

用途：深皿・小鉢・汁椀(各40点)。軽くて丈夫な素材で、子どもたちの安全な食卓を確保。

●備品費 ステンレス・木製食具25,000円

理由：幼児～高校生まで適切なサイズが不足しているため。

用途：スプーン・フォーク・箸(各40点)。正しい食習慣(食育)の支援。